



# 四砂中だより

第5号

令和7(2025)年 9月 3日  
江東区立第四砂町中学校  
校長 宮脇 聡  
<https://4suna-chu.koto.ed.jp>

## 未来を生き抜く力

校長 宮脇 聡

例年になく暑さの中、今年の夏休みも終わり、生徒の皆さんは元気な姿で学校に戻ってきてくれました。休み明けすぐに定期考査Ⅱも行われていますが、真剣に取り組んでいます。

この夏は記録的な猛暑、干ばつ、ゲリラ豪雨の頻発といった異常気象や、国内、また国際社会でも痛ましい事件や事故などを含め、さまざまな出来事がありました。予測できない出来事が私たちの日常を揺るがしています。

また AI も、より身近なものとなり活用している生徒も多いようですが、その利用の方法も学んでいなくてはなりません。同時に、すっかり慣れた SNS の利用をめぐる問題もあり、使用制限の議論も話題になっています。私たちは多くの情報に囲まれ、その使い方を常に問われています。

このような変化の激しい時代を生き抜くために、生徒は何を身に付けなくてはならないのか、学校ではどんなことを考えさせ、どんな力を育まなくてはならないのでしょうか。

これからの社会で不可欠な力を学校で育みたいと考えますが、まずは次の3つの力が重要かつ優先度が高いのではないかと思います。

### 1. 知識を「使いこなす」力 ～ 実践する力

教科書から知識を得るだけでなく、それを現実の問題にどう活かすかを考える力です。たとえば、気候変動のニュースを見て、自分にできることは何か、社会全体で何に取り組むべきかを、理科や社会で学んだ知識を組み合わせ考えてみましょう。

知識はただ覚えるだけのものではなく、課題解決のツールとして初めて意味を持ちます。さらに実践できる力があるとなお良いと思いますが、なかなか難題かもしれません。ただ、たとえ小さな取り組みでも皆と協力して継続的に取り組むことで変わってくるかもしれません。

### 2. 多様性を「受け入れる」力 ～ 共に協働する力

異なる背景をもつ人々と関わる中で、自分とは違う考え方や文化を理解し、尊重する力です。言葉や文化の壁を乗り越えて対話する経験は、お互いを深く知る貴重な機会です。校内外で多様な方たちとの交流を大切にしてください。互いを尊重し、理解し、さらに協力しようという姿勢が大切です。それは、グローバルな社会で活躍するための第一歩となります。多様な文化や考え方が学校生活をより豊かなものにしてくれる可能性も多いにあります。

### 3. 情報の真偽を「見極める」力 ～ 活かす力

SNS をはじめ、世の中には多くの情報があふれています。何が正しく、何がそうでないのか、自分で判断する力が必要です。噂や感情的な意見に流されるのではなく、複数の情報源を確認したり、自分のもっている知識と比較したりして、論理的に考える習慣を身につけ、必要な正しい情報を獲得し活かして欲しいと思います。

また AI の有効な活用方法を学び身に付ける事も課題の1つです。

これらの力は、机の上だけで身につくものではありません。授業での学びはもちろん、友人との話し合い、委員会活動や部活動等の学校生活、そして日々のニュースに目を向けること、そのすべてが学びの場です。

保護者の皆様におかれましても、お子様が学校での学びを通じて、これからの時代を力強く生き抜くための力を身につけられるよう、温かく見守り、支えていただけますようお願い申し上げます。

前期の締めくくりに向け、生徒の皆さんがそれぞれの目標に向かって前向きに取り組んでくれることを期待しています。

## 江東区子ども議会 7月16日

区立中学校の代表生徒が「子ども議員」となって、区の教育施策について議論する「江東区子ども議会」が議会場で開催されました。各校の代表生徒が6グループに分かれて、自分たちが考える学教育に関する課題と、こうなって欲しいという意見・提案を発表し、区の担当職員と意見交換を行いました。

本校から生徒会の3名が出席し、「学校以外でも学習するために」というテーマのもと、自宅でのタブレット学習について話し合い、意見を述べ、回答を頂きました。

本番さながらの厳粛な雰囲気での議事が進み、生徒にとって貴重な経験となりました。



## カナダ短期留学解団式 8月5日(火)

江東区教育委員会で毎年実施しているカナダ短期留学が今年度も実施され、江東区の中学3年生が参加、無事に帰国し、解団式が行われました。7月19日に出発するまでに9回もの研修を重ね、29日に帰国、解団式後には最後の事後研修が行われました。

解団式の会場では、現地で披露したダンス映像が流され、合唱曲も披露されました。留学中を振り返って「うまく話せなかったけれど英語が通じてうれしかった」という感想も聞かれました。

四砂中から参加した荒牧さんには、文化祭で発表してもらう予定です。楽しみです。

## 卒業生のお話を聞く会 8月26日(火)

現在高校年2生の四砂中の卒業生2名合田彩さん、石崎伊音さんに来校して頂き、志望校決定までの動きや受験までの準備、過ごし方等の体験談やこれからの勉強についてアドバイス等話をしてもらいました。

まさに、2年前に受験を経験した生の声です。3年生は自身の進路選択や受験の準備に迷いや不安がある中、多に参考になったのではないのでしょうか。さらに高校生活についても話して頂き、課題が多く大変だけど部活動をはじめ高校生活はとにかく楽しいということ、大学付属校では大学キャンパスを利用でき、大学受験もやや有利な面がある等知りました。お聞きした内容を今後の受験に生かすとともに、自身の高校生活をイメージし実現のため努力をしてください。

## E組 伝統工芸 体験 8月28(木)

江東区無形文化財保持者の岩崎 晃 様に来校頂き、「一閑張り(いっかんばり)」の体験学習を行って頂きました。岩崎さんは、江戸表具の伝統工芸士で、掛け軸、屏風、額等の作品の保存・鑑賞のために布や紙などで裏打ちして仕立てる技術をお持ちです。一閑張りというのは、竹ザルなどにちぎった和紙を糊で貼る製作方法で、元々は、長く大切に使うためにザルなどの日用品が壊れたときの補修に用いていたとのことでした。

当日は、岩崎先生のお仕事の紹介に続き体験学習の説明を聞いて、「一閑張り」にチャレンジしました。手で和紙をちぎる作業や、ちぎった和紙を貼る作業に苦心した人もいましたが、それぞれ思い思いの柄の和紙を貼り付けて楽しそうに作業をし、個性豊かな作品ができました。

作品は、校内の展覧会や特支合同展覧会に出展予定です。お楽しみにしてください。



## 生徒の活躍

○ソフトテニス部 江東ジュニアソフトテニス大会 女子ダブルス 準優勝

○吹奏楽部 東京都中学校吹奏楽コンクール 銀賞

\*残暑の厳しい毎日です。登下校時は冷却タオル、ネッククーラや日傘等を適宜使用し安全に通学してください。

\*NHK Eテレ番組「未来へのバトン」が本校3年生で収録されます。放映日等は追ってお知らせいたします。

## 今後の予定 9月上旬~10月

9月 8日(月) 専門委員会・中央委員会	26日(金) 生徒会役員選挙
9日(火) 振替休業日(2年)	27日(土) 学校公開(終) 新入生説明会
11日(木) 移動教室始(2年)	29日(月) 振替休業
13日(土) 移動教室終(2年)	30日(火) 連合陸上大会
16日(火) 生徒会集会 防災訓練	10月 7日(火) 専門委員会
18日(木) 高校の先生のお話を聞く会(2・3年)	9日(木) 避難訓練
22日(月) 校外学習(1年、E組)	10日(金) 前期終業式
25日(木) 学校公開始	14日(火) 後期始業式

